

女たちのポリフォニー

Polyphony of Women

石内都 *in Tsudajuku* 展

ISHIUCHI Miyako in Tsudajuku



10.6 THU. - 11.11 FRI. 2022

女たちのポリフォニー

Polyphony of Women

石内都 in Tsudajuku

2022年10月6日(木)–11月11日(金) | 10:00–16:30

休館：日曜・祝日・その他、大学の指定する日

津田塾大学創立120周年記念事業として、また津田塾大学津田梅子記念交流館のリニューアルと山根記念ギャラリーのオープンを記念して、「石内都 in Tsudajuku—女たちのポリフォニー」展を開催致します。日本を代表する写真家の一人である石内都が広島の被爆者遺品を撮影した「ひろしま」作品を中心に、メキシコの女性の画家であるフリーダ・カーロの遺品のシリーズ、そして石内自身の母親の遺品の作品「Mother's」の3シリーズを、女子教育の先駆的な存在である津田梅子の開いた大学で展示致します。女性たちの様々な声が同時に鳴り響くポリフォニーとも言える作品をご覧ください。

10.6 Thu. – 11.11 Fri. 2022



《ひろしま #38》donor: Matsumoto, Y. 2007年



《ひろしま #43》donor: Yamane, S. 2007年



《ひろしま #79》donor: Kanbe, M. 2008年



《Mother's #3》2000年



《Frida by Ishiuchi #2》2012年



《Frida by Ishiuchi #16》2012年



《ひろしま #53》donor: Abe, H. 2019年

オープニングセレモニー(招待者のみ)

2022年10月5日(水)

- 対談 石内都 × 高橋裕子 学長 (聞き手)
15:40–17:00 | 岡島記念チャペル
- オープニングレセプション
17:00–17:40 | 山根記念ギャラリー
- 津田塾大学公式 YouTube チャンネル
開催を記念しての学長と石内都氏の対談を公開します。
<https://www.youtube.com/user/tsudajyuku>

石内都 (写真家)

群馬県生まれ。同い年生まれの女性の手と足の作品「1・9・4・7」を皮切りに、身体にのこる傷跡シリーズを展開。2005年、母親の遺品を撮影した「Mother's」で第51回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館代表作家に選出される。2007年より現在まで続けられる被爆者の遺品を撮影した「ひろしま」も国際的に評価されている。2013年紫綬褒章受章。2014年にはハッセルブラッド国際写真賞をアジア人女性として初の受賞。2022年は台湾のEach Modern「石内都」展、エディンバラアートフェスティバルのStillsで「Ishiuchi Miyako」等を開催。12月には森美術館「六本木クロッシング」に参加予定。

津田塾大学
津田梅子記念交流館

【会場】
〒187-8577
東京都小平市津田町2-1-1
Tel: 042-342-5146
E-mail: eiji@tsuda.ac.jp
Web: <https://www.tsuda.ac.jp>

【事前申し込み制】
詳細はウェブサイトでご確認ください。

【お問い合わせ】
英語英文学科事務室
Tel: 042-342-5150
E-mail: eiji@tsuda.ac.jp

【アクセス】
ご来訪の際は公共交通機関をご利用ください。
1. 西武国分寺線鷹の台駅下車、徒歩約8分
2. JR武蔵野線新小平駅下車、徒歩約18分

